

「書く！ SPAC 戯曲講座」 最終回、 SPAC 俳優によるリーディング上演を一般公開！

年明けに上演される

『リチャード二世』（SPAC 秋→春のシーズン 2022-2023）の
関連企画として実施中の「書く！ SPAC 戯曲講座」。

連続 5 回の講座の中で、戯曲の書き方を学び、

実際に受講生自身が戯曲を書く、という SPAC でも初めての企画です。

講座の最終回となる第 5 回では、

受講生が執筆した 15 ～ 20 分程度の短編戯曲のうち、

選ばれた 3 作品を SPAC 俳優によるリーディングで披露します！

また、ゲストを迎え、講師の山田裕幸氏と劇作についてトークを行います。



石井萌水 (しい・もみ)



大内智美 (おおうち・ともみ)



若宮羊市 (わかみや・ようし)



渡辺敬彦 (わたなべ・たかひこ)

SPAC 戯曲講座リーディング企画

作 業：戯曲講座受講生

演 出：山田裕幸

出演者：石井萌水、大内智美、若宮羊市、渡辺敬彦

日 時：2022 年 12 月 3 日 (土)
13:30～15:30 (開場 13:15 / 開演 13:30)

会 場：三島市民文化会館 大会議室
三島市一番町 20-5 JR 東海道線三島駅南口より徒歩 3 分

定 員：20 名 (先着順)

参加費：無料

対 象：小学生以上 ※小学生の方は保護者の同伴をお願いいたします。



[講師/リーディング演出]
山田裕幸 (やまだ・ひろゆき)

劇作家、演出家、ユニークポイント代表、藤枝ノ
演劇祭フェスティバルディレクター。
約 25 年間、東京を拠点に活動を行ってきたが、
2015 年より静岡に移り、18 年藤枝市に白子ノ劇
場を開設、地域に根ざした創作で活動の幅を広げ
ている。現在は日本劇作家協会の人材育成委員会
委員長も務めている。



[トークゲスト]
詩森ろば (しもり・ろば)

宮城県仙台市生まれ。1993 年、劇団風琴工房旗揚げ。以後ほとんどの脚本とす
べての演出を担当。2018 年より serial number として活動している。全国どこ
へでも飛び回る綿密な取材で、多彩な題材を他にない視点で立ち上げる。外部作品
提供も多数。2016 年『残花』（製作 いわてアートサポートセンター）『insider』
により紀伊國屋演劇賞個人賞、2020 年 映画『新聞記者』により日本アカデミー
賞優秀脚本賞、2021 年『All My Songs』（作 アーサー・ミラー）『コタン虐殺』
により読売演劇大賞優秀演出家賞、ほか受賞多数。

11 月 15 日 (火) 10:00 より 電話・WEB 予約開始

ご予約・お問い合わせ：SPAC チケットセンター (10:00-18:00 休業日 (11/14) を除く)

TEL. 054-202-3399

WEB 予約は SPAC 公式サイトから ▶

@_SPAC_ SPACshizuoka spac_shizuoka



感染拡大防止対策について

ご参加の際は、マスクの着用・手指の消毒等、感染防止策にご協力いただきますようお願い
します。37.5 度以上の発熱や、咳・くしゃみなどの症状がある場合は参加をお控えください。

主催：SPAC- 静岡県舞台芸術センター
共催：三島市民文化会館
助成：(一財) 地域創造

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

つばくは
四半世紀